



3 年度発中畜第 3359 号

令和 3 年 9 月 3 0 日

公益社団法人 青森県獣医師会 会長 様

公益社団法人 中央畜産会

会長 森山 裕



令和 3 年度臨床獣医師防疫体制強化事業講習会等の開催案内について

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本会事業の推進につきましては、平素よりご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。

近年、周辺諸国における家畜衛生状況は緊迫の度を増しており、口蹄疫は、中国、韓国、モンゴル、ロシアで発生が報告され、アフリカ豚熱は中国等においてまん延が拡大しており、国内においても平成 4 年以來 26 年ぶりに豚熱が発生し、死亡及び捕獲された野生のいのししの検査結果からも豚熱の陽性事例が確認されるなど緊迫した家畜衛生状況にあります。

これら緊迫している特定家畜伝染病等の防疫支援強化に不可欠な基礎臨床診療技術の早期習得と臨床現場で家畜伝染性疾病等に即応できる臨床診療技術水準の確保を図るため、公益社団法人中央畜産会では公益財団法人全国競馬・畜産振興会の助成を受けて令和 2 年度から 3 か年実施する臨床獣医師防疫体制強化事業の一環として、以下の通り講習会を実施いたします。昨年度に続き、今年度も新型コロナウイルス感染防止対策のため動画の視聴による受講を実施することと致しました。

受講を希望される方は、ホームページ上の専用申込ページにて申し込みをお願いいたします。

1 講演内容（カリキュラム別紙）

- (1) 特定疾病等に関する防疫技術研修
- (2) 特用家畜等に関する衛生管理技術研修
- (3) 家畜伝染病等危機管理対策強化講習会

2 対象者

産業動物獣医師であって、海外悪性伝染病等の病性、防疫措置に関する技術の向上に意欲のある者として。

3 申し込み方法

中央畜産会ホームページ上のバナーから専用申込ページに入り、必要事項を入力してください。

受講申し込みは令和 3 年 1 0 月 1 5 日（金）に開始し、第 1 期から第 3 期に分けて受付けます。受講希望者には、各期の受付終了ごとに講義資料とパスワードを送付します。同時に返信用封筒とアンケート用紙を送付しますので、受講後は必ずご記入の上返送してください。

動画の公開は令和 4 年 2 月 4 日（金）まで、アンケートの返送は同 2 月 1 1 日（金）投函までとします。

(1) 第 1 期募集

令和 3 年 1 0 月 2 8 日（木）まで申し込み分

(2) 第 2 期募集

令和 3 年 1 1 月 1 8 日（木）まで申し込み分

(3) 第 3 期募集

令和 3 年 1 2 月 9 日（木）まで申し込み分



別紙 カリキュラム

(1) 特定疾病等に関する防疫技術研修

新規講座

講 座	講 師
牛伝染性リンパ腫の病性と診断 - その 1 BLV の診断・検査法と対策	農研機構 動物衛生研究部門 動物感染症研究領域 ウイルスグループ 研究員 西森朝美
牛伝染性リンパ腫の病性と診断 - その 2 BLV の病態について	農研機構 動物衛生研究部門 動物感染症研究領域 ウイルスグループ 主任研究員 安藤清彦
豚の海外伝染病の病性と診断	農研機構 動物衛生研究部門 衛生管理研究領域 病理・生産病グループ 上級研究員 山田 学
鶏の海外伝染病の病性と診断（高病原性鳥インフルエンザ等）	農研機構 動物衛生研究部門 人獣共通感染症研究領域 新興ウイルスグループ長 内田裕子
牛等の海外伝染病の病性と診断（口蹄疫等）	農研機構 動物衛生研究部門 越境性家畜感染症研究領域 海外病グループ 上級研究員 森岡一樹
牛のサルモネラ症	農研機構 動物衛生研究部門 人獣共通感染症研究領域 腸管病原菌グループ 主任研究員 玉村雪乃
豚の呼吸器病について	農研機構 動物衛生研究部門 疾病対策部 生物学的製剤製造室長 高木道浩

昨年動画を再公開する講座（一部のスライドを更新している場合を含む。）

講 座	講 師
牛のヨーネ病の病性と診断	農研機構 動物衛生研究部門 研究推進部 研究推進室 推進チーム長 永田礼子
悪性伝染病の侵入防止と輸出入検疫状況	農林水産省 動物検疫所 統括検疫管理官 小林朋存
家畜伝染病予防法 ～法の仕組みと法改正について～	農林水産省 消費・安全局 動物衛生課 総務班 総括係長 鈴木康介

(2) 特用家畜に関する衛生管理技術研修

新規講座

講 座	講 師
蜜蜂の飼養と疾病対策	玉川大学農学部 先端食農学科 教授 玉川大学学術研究所 ミツバチ科学研究センター 中村 純
あひる、うずら等の特用家きんの飼養衛生管理～高病原性鳥インフルエンザ対策等～	東京農工大学 共同獣医学科 獣医衛生学 教授 竹原一明

昨年の動画を再公開する講座（一部のスライドを更新している場合を含む。）

講 座	講 師
山羊の飼養衛生管理と取扱い	家畜改良センター 茨城牧場長野支場 種苗業務課調査係長 岡部健太郎
ニホンジカの生態と被害対策	森林研究・整備機構 森林総合研究所 関西支所 主任研究員 八代田千鶴
イノシシの防除と資源としての可能性について	農研機構 畜産研究部門 動物行動管理研究領域 動物行動管理グループ 上級研究員 平田滋樹
めん羊の主な疾病と寄生虫管理（内科疾患を中心に）	東京大学 大学院農学生命科学研究科 動物医療センター 教授 猪熊 壽
ダチョウの飼養衛生管理について	東京農工大学 共同獣医学科 獣医衛生学 教授 竹原一明

(3) 家畜伝染病等危機管理対策強化講習会

新規講座

講 座	講 師
飼養衛生管理基準について	農林水産省 消費・安全局 動物衛生課 課長補佐 青山葉子
特定家畜伝染病防疫指針の改正	農林水産省 消費・安全局 動物衛生課 課長補佐 古庄宏忠
家畜分野の薬剤耐性菌対策	農林水産省 動物医薬品検査所 総括上席研究官 嶋崎洋子
畜舎におけるネズミ対策	岐阜大学 社会システム経営学環 准教授 森部絢嗣
畜舎への野生動物侵入防止について	NPO 法人 Wildlife Service Japan 代表 森元萌弥

昨年の動画を再公開する講座（一部のスライドを更新している場合を含む。）

講 座	講 師
イノシシの農場への侵入防止および捕獲等の注意点について	農研機構 畜産研究部門 動物行動管理研究領域 動物行動管理グループ 上級研究員 平田滋樹
日本の家畜防疫の歴史	公益社団法人 中央畜産会 参与 小倉弘明
搾乳牛の職業病「乳房炎」の日本の現状と乳房炎防除のための農研機構 動物衛生研究部門における研究	農研機構 動物衛生研究部門 衛生管理研究領域 病理・生産病グループ長 林 智人
牛の肺炎 ～原因細菌と薬剤感受性動向～	農研機構 動物衛生研究部門 衛生管理研究領域長 勝田 賢
防疫作業及び移動式レンダリング装置の設置・運営について	農林水産省 消費・安全局 動物衛生課 課長補佐（防疫業務班担当） 下平浩己